

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。
2022年4月4日に証券取引所が新たな市場区分体制に移行したことに伴い、当社の上場市場は「東京証券取引所プライム市場」および「名古屋証券取引所プレミアム市場」に変更となりました。
今後とも、萩原電気グループの魅力が株式市場をはじめとするステークホルダーの皆様にご理解いただけるよう活動し、企業価値の向上に努めてまいります。
株主の皆様におかれましては、引き続き、ご支援ご鞭撻賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長

木村 守彦



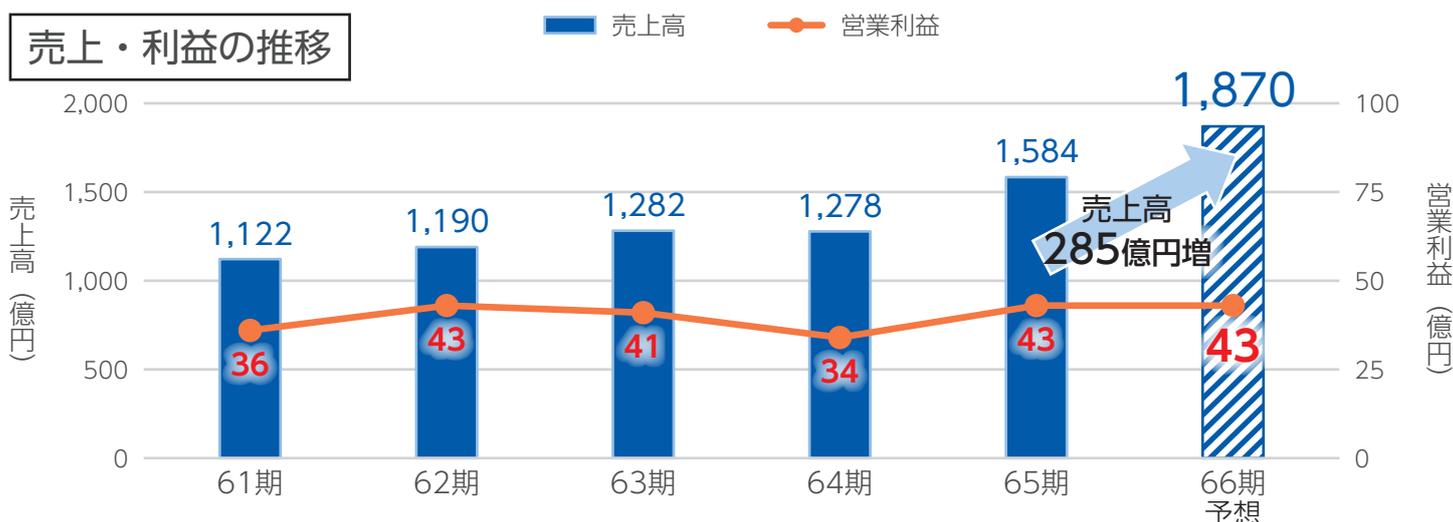
65期業績ハイライト

- 売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに過去最高を更新。
- 配当は期初予想より20円増配し、年間配当金は100円。

売上高	1,584億円 (前期比 23.9%増)	・半導体や電子部品の販売が堅調だったことに加え、顧客の設備投資などを積極的に取り込んだことで売上は過去最高となりました。
営業利益	43億円 (前期比 25.6%増)	・売上の増加により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は全て過去最高益となりました。 ・連結配当性向30%を目標とする基本方針に沿い、中間配当40円、期末配当60円を株主様に還元させていただきました。
経常利益	43億円 (前期比 21.9%増)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	28億円 (前期比 24.3%増)	

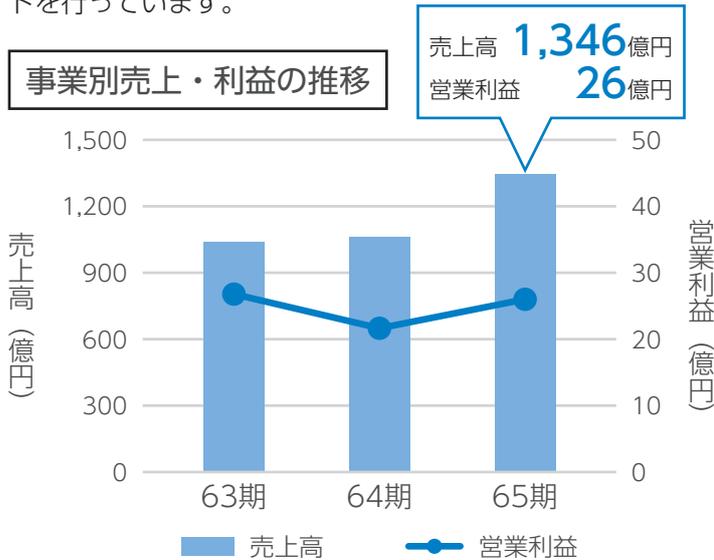
66期の見通し

- 売上高1,870億円、営業利益は43億円を予想。
- 中期経営計画に基づく施策を着実に実行することに加えて、顧客との関係強化と組織体制の充実を図る。



■デバイス事業

自動車関連企業向けを中心とした半導体や電子部品の販売、組込ソフトウェア・ハードウェア開発支援等の技術サポートを行っています。

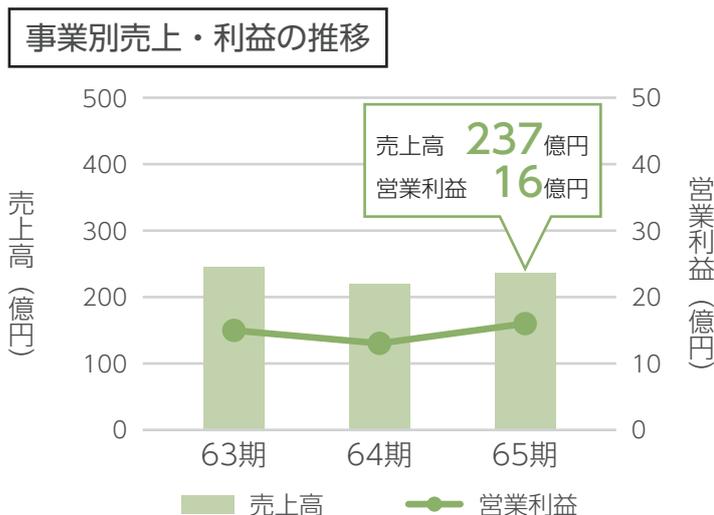


●業績のポイント

- ✓ 増収増益。売上拡大に大きく貢献。
- ✓ 半導体や電子部品の供給継続に注力し販売が堅調。
- ✓ 商流移管による売上増加。

■ソリューション事業

IT機器、組込機器及び計測機器の販売からITプラットフォーム基盤構築の提案、FAシステムや特殊計測システム及び産業用コンピュータの設計開発・製造・販売を行っています。



●業績のポイント

- ✓ 増収増益。利益拡大に大きく貢献。
- ✓ 主要顧客企業の生産回復基調を受け好調。
- ✓ 設備投資や情報化投資を積極的に取り込む。

TOPICS

MaaS領域での事業拡大を視野に入れ、米国 Sheeva.AI 社に出資

MaaS (Mobility as a Service) とは、従来の交通手段やサービスを、先端のテクノロジーで掛け合わせた、次世代の交通サービスを指します。

萩原エレクトロニクスは2021年10月に、高精度な位置情報算出技術を有する米国スタートアップ企業 Sheeva.AI社に出資いたしました。

Sheeva.AI社は、独自のアルゴリズムによって位置情報の精度を上げるソフトウェア技術を開発し特許を取得。より正確に車両の位置が特定でき、新しいサービスを提供することが可能になります。

萩原エレクトロニクスは、この協業を契機に、MaaS領域でのグローバル展開も視野に新しい挑戦を継続していきます。

萩原エレクトロニクスのホームページを開設しました。<https://hagiwara-ele.com>



YouTubeチャンネルで本技術のご紹介もしています。YouTubeは「えれこみ」で検索！

TOPICS

次世代IoTクラウド基盤「コトづくり支援サービス」をリリース

萩原テクノソリューションズは2022年4月に「コトづくり支援サービス」をリリースいたしました。

本サービスは製造業のお客様が自社製品を用いてサービス提供を行うことを支援するIoT基盤です。さらに、ワンアプリケーションで構築実装が可能のため、一般的なクラウドIoT基盤と比較して、短納期・高展開性を実現できます。

例えば、自動搬送装置を製造販売されているお客様が本サービスを活用し、販売店様・メーカー様向けに搬送装置の走行情報を収集・情報表示するサービスを行うことなどが可能となります。



萩原テクノソリューションズは、これからも「モノづくりを支えるエンジニアリングパートナー」としてお客様とともに成長してまいります。

■サステナビリティの取り組み

新たな価値への「創造と挑戦」を、「社会・地球の持続的な発展」の原動力に。

萩原電気グループは「創造と挑戦」という経営理念のもと、中長期視点での事業活動の推進と社会適応力の向上によるサステナビリティ経営を推進していきます。

SDGsやESG（環境・社会・ガバナンス）の意識を高めながら、新たな価値の創造に努め、優れた商品・製品やサービスを社会に提供し、企業成長の実現と社会の持続的成長に貢献し、社会から必要とされる存在であるよう努めています。



当社のサステナビリティサイトにて、詳細情報をご確認いただけます。

<https://www.hagiwara.co.jp/sustainability/>



萩原電気グループのSDGs

マテリアリティ	主要なテーマ	達成するSDGs目標
技術革新への対応による顧客価値向上	<ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全・快適な自動車社会の実現への貢献 ●先端IT技術による顧客環境の生産性や安全性向上の実現に貢献 ●事業基盤やパートナーシップを活かした新規領域や新事業へのチャレンジ 	
ガバナンスと組織基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ●資本政策・財務戦略の強化 ●IR活動充実（=ステークホルダーエンゲージメント推進） ●コーポレートガバナンスの強化 ●環境経営の促進 	
人材の活用推進と育成	<ul style="list-style-type: none"> ●従業員エンゲージメント向上の推進 	
社会貢献活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●社会貢献の施策拡大と活動活性化 	

■株主還元

基本的な配当方針

連結配当性向30%を目途とし、連結純資産配当率を勘案したうえで、安定配当をベースに業績に応じた利益配当を行う方針です。

	62期実績	63期実績	64期実績	65期実績	66期予想
一株あたり中間配当	50円	50円	30円	40円	45円予想
一株あたり期末配当	(内、記念配当5円) 55円	55円	50円	60円	45円予想
一株あたり年間配当	計 105円	計 105円	計 80円	計 100円	計 90円予想
配当性向	32.8%	34.2%	30.6%	30.8%	30.6%予想

会社概要

商号 萩原電気ホールディングス株式会社
HAGIWARA ELECTRIC HOLDINGS CO.,LTD.
所在地 〒461-8520 名古屋市東区東桜二丁目2番1号
電話 代表 (052) 931-3511
創業 1948年3月31日
設立 1958年12月20日
事業内容 電子デバイス及び電子機器の販売ならびに
FA機器の製造販売を行うグループ企業の
経営戦略策定及び管理
資本金 4,361,243,696円 (2022年3月31日現在)
従業員数 609名 (連結) (2022年3月31日現在)
証券コード 7467

取締役

代表取締役会長 岩井 三津雄 社外取締役 岡本 伸一
代表取締役社長 木村 守孝 取締役 (監査等委員) 宮本 敬三
常務取締役 山田 文彦 社外取締役 (監査等委員) 辻中 修
常務取締役 萩原 智昭 社外取締役 (監査等委員) 早川 尚志
常務取締役 平川 佳弘

執行役員

常務執行役員 佐藤 達人 執行役員 長谷川 政行
執行役員 加藤 正幸

グループ会社

国内

- 萩原エレクトロニクス株式会社
- 萩原テクノソリューションズ株式会社
- 萩原北都テクノ株式会社

海外

- Singapore Hagiwara Pte. Ltd.
- Hagiwara America, Inc.
- 萩原電気韓国株式会社
- 萩原貿易 (上海) 有限公司
- Hagiwara Electric Europe GmbH
- Hagiwara Electric (Thailand) Co., Ltd.
- Hagiwara Electronics India Private Limited
- 萩原電子設備 (上海) 有限公司



株式情報 (2022年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 16,000,000株
- 発行済株式の総数 9,018,000株 (自己株式167,113株を含む)
- 株主数 3,078名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
	株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	955,400	10.79
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	571,500	6.46
有限会社スタニイ	495,250	5.60
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR : FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	350,000	3.95
萩原智昭	338,746	3.83
株式会社三菱UFJ銀行	232,500	2.63
名古屋中小企業投資育成株式会社	230,000	2.60
公益財団法人萩原学術振興財団	230,000	2.60
萩原電気従業員持株会	194,288	2.20
三井住友信託銀行株式会社	178,000	2.01

(注) 持株比率は、自己株式 (167,113株) を控除して計算しております。

株式数分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 0120-782-031 (フリーダイヤル)
電話照会先 (インターネット) (ホームページURL) <https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/> (当社ホームページの「株式手続のご案内」からリンクしております。)
公告の方法 当社ホームページに掲載します。(https://www.hagiwara.co.jp/)
上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミアム市場

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

ホームページのご案内
当社のホームページでは、会社情報、IR情報、商品情報など様々な最新情報を掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

萩原電気ホールディングス 検索

<https://www.hagiwara.co.jp/>

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK